



平成28年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年11月9日 東

上場会社名 株式会社NFKホールディングス 上場取引所
 コード番号 6494 URL http://www.nfk-hd.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 関口 陽介
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 (氏名) 古池 政巳 (TEL) 045(575)8000
 四半期報告書提出予定日 平成27年11月10日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家、証券アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第2四半期の連結業績(平成27年4月1日～平成27年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第2四半期	886	△37.1	△133	—	△133	—	△137	—
27年3月期第2四半期	1,410	△7.6	△43	—	△45	—	△61	—

(注) 包括利益 28年3月期第2四半期 △157百万円(—%) 27年3月期第2四半期 △62百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第2四半期	△4.49	—
27年3月期第2四半期	△1.99	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
28年3月期第2四半期	3,917	2,886	73.7
27年3月期	4,283	3,074	71.8

(参考) 自己資本 28年3月期第2四半期 2,886百万円 27年3月期 3,074百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	—	0.00	—	1.00	1.00
28年3月期	—	0.00	—	—	—
28年3月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

3. 平成28年3月期の連結業績予想(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	2,300	△23.5	△50	—	△50	—	△75	—	△2.44

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
 新規 一社(社名) 、 除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

28年3月期2Q	30,713,342株	27年3月期	30,713,342株
28年3月期2Q	416株	27年3月期	386株
28年3月期2Q	30,712,934株	27年3月期2Q	30,713,046株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(セグメント情報等)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間(平成27年4月1日から平成27年9月30日まで)におけるわが国経済は、政府の各種政策を背景に企業収益や雇用・所得環境の改善が継続し、景気は緩やかな回復基調で推移しました。その一方で、中国をはじめとする新興諸国の経済成長鈍化やアメリカの利上げ懸念、中東問題などが懸念されており、先行きに対する不透明が増加いたしました。

このような状況の中、当社グループでは、平成26年4月にスタートさせた「16中期経営計画」に基づき、燃焼装置関連事業の海外展開強化、市場ニーズに対応した新製品開発、国内基盤固め及びトータル原価の削減に向けて様々な施策を実行してまいりましたが、原油価格の急激な価格変動の影響などにより、企業の低燃費・高効率製品への設備投資に対して様子見感が漂っているほか、期初の段階で想定していた国内外向け大型案件の受注が延期になるなど、非常に厳しい経営環境で推移いたしました。

これらの結果、当第2四半期連結累計期間の業績は、売上高8億8千6百万円(前年同四半期比37.1%減)、営業損失1億3千3百万円(前年同四半期は営業損失4千3百万円)、経常損失1億3千3百万円(前年同四半期は経常損失4千5百万円)、親会社株主に帰属する四半期純損失1億3千7百万円(前年同四半期は親会社株主に帰属する四半期純損失6千1百万円)となりました。

セグメントごとの業績を示すと、次のとおりであります。

① 工業炉燃焼装置関連

工業炉燃焼装置関連事業につきましては、国内外において非常に厳しい受注環境が続いたことなどから、当第2四半期連結累計期間の売上高は8億8千5百万円(前年同四半期比37.2%減)、営業損失は1億7千万円(前年同四半期は営業損失7千4百万円)となりました。

② その他

その他の事業につきましては、各子会社からの配当収入、不動産賃貸収入、経営指導料等が収益の中心となっております。当第2四半期連結累計期間の売上高は1億4千6百万円(前年同四半期比20.6%減)、営業利益は1億3千1百万円(前年同四半期比22.1%減)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産、負債、純資産の状況

(資産)

当第2四半期連結会計期間の総資産は、前連結会計年度末に比べて8.5%減少し、39億1千7百万円となりました。

流動資産は、前連結会計年度末に比べて10.9%減少し、27億8千6百万円となりました。主な内訳としては現金及び預金が1億1千8百万円の減少となったこと、受取手形及び売掛金が2億2千万円減少したことなどによります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べて2.2%減少し、11億3千1百万円となりました。主な内訳としては投資有価証券が2千1百万円減少したことなどによります。

(負債)

当第2四半期連結会計期間の負債は、前連結会計年度末に比べて14.7%減少し、10億3千万円となりました。

流動負債は、前連結会計年度末に比べて21.2%減少し、6億2千2百万円となりました。主な内訳としては支払手形及び買掛金が2億4千万円の減少となったことなどによります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べて2.5%減少し、4億8百万円となりました。

(純資産)

純資産合計は、前連結会計年度末に比べて6.1%減少し、28億8千6百万円となりました。これは親会社株主に帰属する四半期純損失1億3千7百万円の計上、配当金3千万円の支払いなどによるものであります。

② キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末と比較して1億1千8百万円減少し、16億3千1百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フロー及びその主要な要因は以下のとおりです。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果使用した資金は、8千万円となりました。これは主として税金等調整前四半期純損失1億3千3百万円、減価償却費の計上1千2百万円、売上債権の減少額2億2千万円、仕入債務の減少額2億4千万円等によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は、7百万円となりました。これは主として有形及び無形固定資産の取得による支出5百万円、投資有価証券の取得による支出2百万円等によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は、2千8百万円となりました。これは主として短期借入金の増加額2百万円、配当金の支払額3千万円等によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期連結業績予想につきましては、平成27年5月15日公表の「平成27年3月期決算短信〔日本基準〕(連結)」から修正しております。詳細につきましては、本日(平成27年11月9日)公表いたしました「業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

なお、業績予想につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計方針の変更)

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 平成25年9月13日)、「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成25年9月13日)及び「事業分離等に関する会計基準」(企業会計基準第7号 平成25年9月13日)等を、第1四半期連結会計期間から適用し、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第2四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成27年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,750,130	1,631,381
受取手形及び売掛金	1,007,439	786,632
仕掛品	121,865	150,046
原材料及び貯蔵品	170,801	159,997
その他	75,630	58,150
流動資産合計	3,125,867	2,786,208
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	98,269	93,763
機械装置及び運搬具(純額)	58,743	54,458
土地	703,022	703,022
その他(純額)	7,420	7,611
有形固定資産合計	867,455	858,855
無形固定資産		
ソフトウェア	6,002	6,237
無形固定資産合計	6,002	6,237
投資その他の資産		
投資有価証券	126,933	105,155
破産更生債権等	29,450	29,150
その他	192,094	196,204
貸倒引当金	△64,337	△64,037
投資その他の資産合計	284,140	266,473
固定資産合計	1,157,598	1,131,567
資産合計	4,283,466	3,917,775

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成27年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	510,723	269,730
短期借入金	16,300	18,600
未払法人税等	12,929	8,451
賞与引当金	41,341	39,427
完成工事補償引当金	-	2,729
前受金	41,574	31,204
その他	166,916	252,473
流動負債合計	789,785	622,616
固定負債		
再評価に係る繰延税金負債	207,598	207,598
役員退職慰労引当金	20,583	20,583
退職給付に係る負債	189,036	178,620
その他	1,682	1,548
固定負債合計	418,901	408,349
負債合計	1,208,686	1,030,966
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,131,532	2,131,532
資本剰余金	40,280	40,280
利益剰余金	454,169	285,619
自己株式	△206	△210
株主資本合計	2,625,775	2,457,221
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	13,484	△5,931
土地再評価差額金	435,519	435,519
その他の包括利益累計額合計	449,004	429,587
純資産合計	3,074,779	2,886,809
負債純資産合計	4,283,466	3,917,775

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)
売上高	1,410,188	886,310
売上原価	1,110,421	696,085
売上総利益	299,766	190,224
販売費及び一般管理費	342,833	323,571
営業損失(△)	△43,066	△133,346
営業外収益		
受取利息及び配当金	2,003	1,605
仕入割引	911	482
持分法による投資利益	850	-
貸倒引当金戻入額	300	300
その他	510	636
営業外収益合計	4,576	3,024
営業外費用		
支払利息	2,285	126
持分法による投資損失	-	1,019
為替差損	4,497	2,280
その他	147	22
営業外費用合計	6,930	3,448
経常損失(△)	△45,420	△133,770
特別利益		
固定資産売却益	369	-
保険解約益	946	713
特別利益合計	1,315	713
特別損失		
固定資産除却損	57	0
特別損失合計	57	0
税金等調整前四半期純損失(△)	△44,162	△133,056
法人税、住民税及び事業税	17,080	4,780
法人税等合計	17,080	4,780
四半期純損失(△)	△61,242	△137,837
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△61,242	△137,837

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)
四半期純損失(△)	△61,242	△137,837
その他の包括利益		
其他有価証券評価差額金	△827	△19,416
その他の包括利益合計	△827	△19,416
四半期包括利益	△62,070	△157,253
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△62,070	△157,253
非支配株主に係る四半期包括利益	-	-

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

	(単位：千円)	
	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純損失(△)	△44,162	△133,056
減価償却費	14,327	12,513
為替差損益(△は益)	4,902	2,252
保険解約損益(△は益)	△946	△713
固定資産売却損益(△は益)	△369	-
固定資産除却損	57	0
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△300	△300
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△21,467	△10,416
賞与引当金の増減額(△は減少)	△11,029	△1,913
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	999	-
完成工事補償引当金の増減額(△は減少)	6,260	2,729
受取利息及び受取配当金	△2,003	△1,605
支払利息	2,285	126
持分法による投資損益(△は益)	△850	1,019
売上債権の増減額(△は増加)	735,549	220,807
たな卸資産の増減額(△は増加)	△78,876	△17,377
仕入債務の増減額(△は減少)	△142,516	△240,993
前受金の増減額(△は減少)	10,174	△10,369
その他	96,281	99,987
小計	568,314	△77,311
利息及び配当金の受取額	2,009	1,605
利息の支払額	△5,617	△129
法人税等の支払額	△31,157	△10,558
法人税等の還付額	-	5,899
営業活動によるキャッシュ・フロー	533,548	△80,494
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の増減額(△は増加)	△102,101	△1,222
有形及び無形固定資産の取得による支出	△6,748	△5,056
有形及び無形固定資産の売却による収入	411	-
投資有価証券の取得による支出	△2,418	△2,179
貸付金の回収による収入	194	165
保険積立金の解約による収入	2,130	1,526
その他	△644	△819
投資活動によるキャッシュ・フロー	△109,176	△7,585
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△354,743	2,300
自己株式の取得による支出	-	△3
配当金の支払額	△30,713	△30,712
財務活動によるキャッシュ・フロー	△385,456	△28,416
現金及び現金同等物に係る換算差額	△2,280	△2,252
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	36,635	△118,748
現金及び現金同等物の期首残高	1,764,367	1,750,130
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,801,003	1,631,381

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自 平成26年4月1日 至 平成26年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	工業炉燃焼装置 関連	その他	計		
売上高					
外部顧客への売上高	1,409,288	900	1,410,188	—	1,410,188
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	183,095	183,095	△183,095	—
計	1,409,288	183,995	1,593,283	△183,095	1,410,188
セグメント利益又は損失(△)	△74,763	168,535	93,772	△136,838	△43,066

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額△136,838千円には、セグメント間取引消去△38,495千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△98,343千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

II 当第2四半期連結累計期間(自 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	工業炉燃焼装置 関連	その他	計		
売上高					
外部顧客への売上高	885,410	900	886,310	—	886,310
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	145,138	145,138	△145,138	—
計	885,410	146,038	1,031,448	△145,138	886,310
セグメント利益又は損失(△)	△170,748	131,285	△39,463	△93,882	△133,346

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額△93,882千円には、セグメント間取引消去△538千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△93,344千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。